

# WRO Japan 2022 秋田県大会

## 開催要項

- 1 目的 ①元気な秋田づくりに貢献する「未来の科学者・技術者」を育成するために、小中高校生に対するものづくり教育を通して「発想力、創造力、プレゼン力」を養う。  
②小中高の枠を越えた教育活動を通して、地域が活発に交流・連携する土壌を築く。  
③子どもたちの個性や可能性を伸ばし、チャレンジ精神豊かな人材の育成に資する。
- 2 大会役員  
大会会長 高橋 繁美 (湯沢翔北高等学校・NPO 法人ソーシャレック副理事長)  
競技責任者 小松 直鎮 (横手清陵学院高等学校)
- 3 主催 WRO J a p a n 秋田県大会実行委員会
- 4 共催 高教研工業部会
- 5 主管 特定非営利活動法人ソーシャレック
- 6 後援 秋田県教育委員会 大仙市教育委員会 仙北市教育委員会  
横手市教育委員会 美郷町教育委員会
- 7 事務局 湯沢翔北高等学校
- 8 日時 令和4年8月4日(木)
- 9 会場 横手清陵学院高等学校
- 10 対象 エレメンタリー部門(小学生)：2022年に12歳になるまでの参加者  
ジュニア部門(中学生)：2022年に13歳から15歳になる参加者  
シニア部門(高校生)：2022年に16歳から19歳となる参加者  
(1チームの構成は必ず2～3名で構成してください。)
- 11 競技種目 レギュラーカテゴリ(エキスパート競技・ミドル競技)  
※ミドル競技は全国大会までの開催とし、世界大会につながる競技はエキスパート競技となります。
- 12 日程  
9:30 ～ 受付  
9:40 ～ 開会式  
9:50 ～ ロボットの組立、プログラム  
12:00 ～ 昼食  
12:30 ～ 規格検査  
13:30 ～ 1回目競技  
14:30 ～ 調整  
15:00 ～ 2回目競技  
16:00 ～ 表彰、閉会式

13 参加費 参加者 1 人あたり 1, 0 0 0 円 (当日受付で徴収します。)

14 申込先 QRコード (7 / 2 8 (木) 締切) でお申し込みます。  
申込データ等はHPソーシャレックからも入手可能です。  
(<http://www.npo-socialq.com>)



15 新型コロナウイルス感染症対策

[1] 競技者が以下の事項に該当する場合は、参加の見合わせを求めます。

- ① 体調がよくない (例: 発熱 3 7. 5℃以上・咳・頭痛などの症状) 場合
- ② 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方が居る場合
- ③ 緊急事態宣言、まん延防止等重点措置実施の都道府県と 2 週間以内に往来がある場合

[2] 競技大会当日の対応

- ・ 競技者はマスクの着用を義務づけます。
- ・ こまめな手洗い、手指消毒を行ってください。
- ・ 感染防止のため、実行委員会で定める対応に従ってください。
- ・ 受付窓口には、手指消毒剤を設置します。
- ・ 発熱等ある場合は入場できません。(当日は受付前に検温をお願いします)
- ・ 参加者はもちろん、スタッフにおいてもマスクの着用を義務づけます。

[3] その他

- ・ 感染拡大状況により、急遽中止と判断する場合があります。会場受付時に体調確認を行います。
- ・ 37. 5℃以上の発熱、発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合は大会に参加することはできません。
- ・ 会場ではマスク着用をお願いいたします。

16 その他

- ・ 各校引率の先生方には、運営委員として、競技等の役割をお願いします。
- ・ 延長コンセントは各チームで持参ください。
- ・ 内履きを持参してください。
- ・ 昼食は各自準備してください。
- ・ ルール、その他詳しい競技内容は WRO 公式サイトをご覧ください。  
(<http://www.wroj.org>)
- ・ 申込後の連絡等はメールで行います。

17 問い合わせ 〒012-0823 湯沢市湯ノ原 2-1-1  
湯沢翔北高等学校 教諭 高橋 繁美  
TEL 0183-79-5200 FAX 0183-73-2600  
E-mail [takahashi-shigemi@akita-pref.ed.jp](mailto:takahashi-shigemi@akita-pref.ed.jp)